

モナドショール(ニタリポイント)での注意事項

多くの方に安全にニタリ(オナガザメ)をご覧頂く為、そして、いつまでもこの環境を維持する為に、当店では、下記のルールを設けております。遵守をお願いいたします。

モナドショールは上級者向けのポイントで、時に強く流れ、時化やすいです。

基本的に、ボートより一気に水深約15メートルまで潜降します。

★ご参加の条件 (PADI OW 同等もしくは、それ以上のCカード保持者)

ダイビングコンピュータ、シグナルフロートを必ず各自ダイビングに携帯してください。

技量に不安のある方は、事前に他のポイントでダイビングを行ってからご参加ください。

★無減圧潜水を行います

一人一台ダイビングコンピュータを使用し、さらにガイドより深い所に行かないでください。

減圧不要限界(NDL)が10分になったらガイドに知らせてください。

★残圧が100barになったらガイドに知らせてください

予定浮上時間前でも、チーム内でどなたか一人でも残圧100bar以下になったら全員浅場へ移動します。

深い所ではエア消費が多くなります。ご注意ください。

★エントリー/エキジット時

潜降浮上ロープ、またはブイのロープを必ず掴みながら潜降、浮上をしてください。

どなたかが、ロープから離れたり、流されたり、はぐれてしまった場合、ダイビングを中止します。

スムーズに潜降出来ない(3分程度潜降が出来ない等)方は、そのダイビングを中止していただく場合があります。(ダイビング料金の返金はございません)

体調、耳などの具合が悪い場合は、無理せず、事前にダイビングを中止してください。

★グローブ・ダイビングベル・カレントフックの使用禁止

★ニタリを待つ、見る際

○ニタリを追いかけない

柵(ロープ)がある所では、柵より後ろ、ドロップオフの壁側にてニタリを待ってください。

○水中ライト、ストロボの使用・発光禁止

水中ライトをダイビングに持って行かないでください。内蔵ストロボは発光禁止に設定してください。

○着底に注意(浮力コントロールをしっかりとする)

膝、フィンのみを着底、もしくはホバリングをしてください。

タンクをついたり、地面に立ったりせず、前傾した低い姿勢をとってください。

○激しく動かず、ゆっくりと動く

浮上態勢に入る前、ニタリを待つ場所を変える際は、ゆっくりと動き出してください。

待っている人の前を通過せず後ろを通る。

○音をたてない(指示棒などでタンクを叩くこと、ダイビングベル・ブザーの使用などの禁止)

上記を守らない場合、マラパスクアのダイビング団体より、ダイビングの中止、ダイビングポイントへの出入りを禁止される場合があります。

上記のルールを理解し、このルールを遵守する事を誓います。

署名 _____

日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日